

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	宮崎県	市町村名	諸塚村
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	地場産品のブランド化		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 本村は、県内でも有数の椎茸生産地であるが、中国産の安価な椎茸の輸入増や消費量の減少などで、平成元年には121トン(乾)あった出荷量が平成17年には53トンにまで減っている。そこで、本村の基幹作物であるこの椎茸に磨きをかけて、諸塚ならではのブランドとして商品力を高め、生産量の減少を食い止め、増産を図ることとする。</p> <p>本村の環境に配慮した森林管理が評価され、平成16年度にFSC森林認証を取得したが、その森林から産出された原木で栽培された椎茸についても、平成17年度にCOC認証を取得した。これは、椎茸の栽培から加工・流通まで、安全で安心な椎茸を提供するシステムとして生産者一丸となって取り組むものである。しかしながら、国内では認証制度そのものの認知度が低いため、まず認証についての普及啓発を行うとともに、生産力の強化や販売推進を図り、椎茸のブランド化に取り組む。</p> <p>(具体的な成果目標) FSC森林認証(COC認証)の普及を進め、諸塚椎茸霧六峰出荷量を54t 60t(売上2億円 2.2億円)に増大させる。</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成23年度	政策分野の分類 ( )	地場産品発掘・ブランド化プロジェクト
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	広報誌、自治公民館の会議で周知する。 <a href="http://www.vill.morotsuka.miyazaki.jp">http://www.vill.morotsuka.miyazaki.jp</a>		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	事業費 (単位：千円)	
FSC森林認証(COC認証)の普及・活用	FSC森林認証(COC認証)が持続可能な社会の実現に向けた森林管理に必要かつ有効なものであることを普及啓発するとともに、その活用策を検討する。	7,000 (1,500)	
椎茸のブランド化	環境に配慮して適正に管理された森林において生産された椎茸として、COC認証を付加することによりブランド力を高めて椎茸の販路拡大を進める。	8,000 (1,600)	
椎茸生産体制強化事業	椎茸の生産経費を助成することにより生産量を増やし、販路拡大を進め、生産者の所得向上に繋げる。	100,000 (20,000)	
総計		115,000 (23,100)	
その他特記事項			

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	宮崎県	市町村名	諸塚村
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	地場産品生産販売システムの構築		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 生産者の所得向上並びに地域経済の活性化を目的として、安全・安心な地場農林産物の生産と販売のシステムを確立する。 このため、まず村内の生産者をグループ化して、生産・流通体制を整える。そしてDM、カタログ、放送メディアを使って商品のPRを行い、直販方式による販路を開拓する。また、村内外の直売施設での販売やイベント販売等の機会を利用して、消費者ニーズを把握したうえで売れる物づくりにフィードバックさせ、消費者と生産者とが互いに顔の見える生産販売システムの構築を図る。</p> <p>(具体的な成果目標) 椎茸、野菜等の売上げを1割増大させる。95,000千円 105,000千円</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 ( ~ )	地場産品発掘・ブランド化プロジェクト
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	広報誌、自治公民館の会議、生産者グループ会議で周知する。 <a href="http://www.vill.morotsuka.miyazaki.jp">http://www.vill.morotsuka.miyazaki.jp</a>		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	事業費 (単位：千円)	
直売施設の運営	直売施設として、村内のもろっこはうす、宮崎市内の海幸山幸において地場産品の販売を行うとともに、消費者のニーズを把握してその情報を生産者にフィードバックして売れる物づくりを進める。	20,000 (4,200)	
流通(輸送)支援	直売施設までの輸送コストが生産者の大きな負担となるため、一括してその費用を支援する。	16,000 (3,200)	
販売イベントの開催	販路の拡大及び地場産品の商品力の評価を得ることを目的として、都市圏での販売会等のイベントを開催する。	10,000 (2,000)	
生産体制の確立と支援	生産者グループの協調連携を図るため協議会を設置し、その運営を支援するとともに、生産加工に必要な機械設備の整備を支援する。	10,000 (2,000)	
広告宣伝	販路を拡大するため、中元・歳暮に合わせてカタログによるDMを行うほか、農林産物の旬の時期に合わせてテレビ・ラジオによる地場産品の広告宣伝を行う。	14,000 (2,800)	
総 計		70,000 (14,200)	
その他特記事項			

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	宮崎県	市町村名	諸塚村
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	森林環境保全プロジェクト		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要)  環境に配慮した森林管理を継続していく指針とするため、平成16年度にF S C 森林認証を村ぐるみとしては日本で初めて取得した。  戦後、スギ等の人工造林を推進する中で、本村では基幹産業の一つである椎茸生産のために、クヌギ等の広葉樹の植林も推進してきた。それが結果的に針葉樹と広葉樹がパッチワーク模様を織りなすモザイク林相を創り、保水力を保ち台風等の災害に強く、環境にやさしい森林として認証の取得にもつながった。  しかしながら、木材価格の長引く低迷、林業者の高齢化、後継者不足により適正な森林の維持管理は年々難しい状況となっている。  そのような中で、森林の整備保全をはかり認証森林として維持していくとともに、産直住宅事業を今後も推進することで産業振興を図り森林資源の循環を進める。  また、F S C 森林認証及びC O C 認証の普及啓発をすすめ適正な森林管理の重要性と、林業を取り巻く環境の改善を図る。</p> <p>(具体的な成果目標)  F S C、C O C 認証の普及を進め、産直住宅事業の木材製品取扱量を年間600m<sup>3</sup> 800m<sup>3</sup> (売上40,000千円 60,000千円)に増大させる。</p>		

プロジェクトの期間	平成19年度～平成23年度	政策分野の分類 ( ~ )	環境保全プロジェクト
-----------	---------------	------------------	------------

住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	広報誌、自治公民館の会議で周知する。 <a href="http://www.vill.morotsuka.miyazaki.jp">http://www.vill.morotsuka.miyazaki.jp</a>		
------------------------	---	--	--

### プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	事業費 (単位：千円)
F S C 森林認証普及啓発事業	F S C 森林認証を維持しながら、持続可能な社会の実現に向けた森林管理に有効であることを啓発し、C O C 認証の普及にも取り組むとともに、森林認証の活用策を検討する。	9,800 (1,560)
認証森林整備保全事業	造林放棄地を無くすため1ha当たり500本以上の造林に対し補助を行う。クヌギの造林、再造林、またそれに係る保育等については特に優遇する。	77,000 (15,400)
産直住宅推進事業	F S C 森林認証を得た山林の木材であることをP R し、認証木材を利用することにより、施主も持続可能な社会づくりに貢献していることを理解していただきながら、産直住宅事業の更なる拡大を図る。	6,600 (1,320)
総 計		93,400 (18,280)

### その他特記事項

--